

フェンシングサーブルナショナルチームのアルジェリア来訪

11月22日(火)

アルジェにて11月10日(金)から13日(日)にかけてフェンシングサーブル・ワールドカップ・アルジェリア大会が開催され、日本からシニアナショナルチームが参加しました。素晴らしく華麗な技が一瞬の駆け引きのうちに披露される非常に白熱した試合が行われ、河野大使も応援に駆けつけました。在アルジェリア大使館一同、フェンシング・ナショナルチームを今後益々応援していきます。





第 12 回アルジェ国際交響楽フェスティバルにおける日本人音楽家の演奏

10月23日(日)

10月16日、メゾソプラノ歌手の日野妙果さんとピアニストの碓井俊樹さん、作曲家の石崎弘典さんは、第12回アルジェ国際交響楽フェスティバルにて演奏を披露しました。日本の伝統的な曲から、世界中で広く親しまれている曲、さらには石崎さん作曲の「東京」という楽曲がアルジェリア用にアレンジされて演奏され、多くの聴衆が感動して両国の絆を音楽で深める機会となりました。



日本人音楽家によるアルジェ国立高等音楽院でのワークショップ開催

10月16日(日)

10月16日、メゾソプラノ歌手の日野妙果さんとピアニストの碓井俊樹さん、作曲家の石崎さんは、国立音楽院でワークショップを行いました。多くの生徒が熱心に参加し、ワークショップを通じての新たな発見に目を輝かせていました。



第14回アルジェ国際マンガフェスティバル(FIBDA)への参加(名誉招待国)

10月16日(日)

10月4日から8日にかけて、日本を名誉招待国とする第14回アルジェ国際マンガフェスティバル(FIBDA)が開催されました。この機会に尺八演奏家のクレアシオン桂さんと津軽三味線演奏家の澤田春吟(シルヴァン・ディオニ)さんをお越しいただくとともに、FIBDAの招待で筑波大学教授の青柳悦子さん、マンガ家の横井三歩さん、京都精華大学国際マンガ研究センター研究員のユー・スギョンさんと伊藤遊さんが参加されました。

初日の4日、クレアシオン桂さんと澤田春吟さんは開会式に参加し、和楽器演奏の他、アルジェリア伝統音楽家グループである「イドバレーン・ジョルジュラ」とのコラボレーション演奏を披露しました。また5日の午前中には、アルジェ国立高等音楽院にてワークショップを実施し、同校の学生に向け尺八と三味線の紹介を行いました。また同日、国際交流基金との共催で、アニメ映画『ジーニアス・パーティー・ビヨンド』の上映会がFIBDAメイン会場のリヤド・エル・フェトにて実施されました。



2日目には、青柳悦子さんと横井三步さんによる、マンガ表現のための情景・感情分析をテーマとしたワークショップがアルジェ国立美術学校にて実施されました。また、同日の午後には、クレアシオン桂さんと澤田春吟による和楽器演奏会が実施され、日本の伝統音楽をアルジェリアの一般の方々に紹介しました。舞台には会場の子供たちが参加する場面もありました。



3日目には、伊藤遊さんとユー・スギョンさんによる、戦後の日本マンガにおける妖怪をテーマとした講演がアルジェ国立美術学校にて実施されました。また同日には、伊藤遊さん、ユ

一・スギョンさん、青柳悦子さん、及び横井三歩さんによる講演会が FIBDA 会場にて実施され、京都国際マンガミュージアムの活動の紹介が行われました。



4日目と5日目には、横井三歩さんによる、デジタル技術によるマンガの描き方に関する講演が行われ、伊藤遊さん、ユー・スギョンさん、及び青柳悦子さんもスピーカーとして参加されました。青柳悦子さんは「日本からみたアルジェリアのマンガ:新しい市民意識の創造に向けて」と題した講演を実施された他、コスプレ大会への審査員としても参加されました。加えてユー・スギョンさんと伊藤遊さんは、マンガの描き方のワークショップを実施しました。また会期を通じて、「アルジェリア・バンド・デシネと日本マンガの架け橋」と題された展覧会が実施され、昨年の FIBDA にて日本大使館との共催で実施したワークショップの成果物の展示が行われました。



琴の公演及びワークショップ

6月30日(木)

6月29日から7月1日にかけて、在アルジェリア日本大使館は、琴演奏家のみやざきみえこさんをリヨンから当国へお招きしました。

29日には、文化宮殿において日・アルジェリア外交樹立60周年記念コンサートを実施し、アルジェリア政府関係者、当地外交団、企業関係者、教育関係者、文化関係者及びジャーナリスト等に来場いただき、演奏家本人による楽器や曲の解説とともに、新旧の琴の調べを堪能いただきました。

30日には、在アルジェリア大使館の広報文化スペースにて、当地の音楽家及び日本語学習者へ向けた琴と日本の伝統音楽及び現代の音楽に関するワークショップを実施しました。同日夜には、自衛隊記念レセプションにて日本及びアルジェリアの国歌並びに数曲を演奏いただきました。



国費留学生壮行会の開催

3月28日(月)

3月28日、河野大使は国費留学生として日本へ出発する2名に加え、国費留学を終えて日本から帰国した1名を招き、壮行のための昼食会を開催しました。大使から学生へ、日本での日々がそれぞれの人生にとって最も充実した素晴らしい期間となることを祈るとの激励の言葉が贈られました。学生たちはそれぞれ、自身の専攻分野に応じて大学を選んでおり、学生たちは帰国した先輩の意見も参考にしながら、これからの日本での生活や学びへの準備について意見を交わし、期待に胸を膨らませました。



第4回日本語スピーチコンテストの開催

3月26日(土)

3月26日、JT インターナショナルの協賛を得て、文化宮殿において第4回日本語スピーチコンテストが開催されました。事前選考を経て選出されたアルジェリア各地出身の7名の最終発表者が、それぞれアルジェリアと日本の共通点、東京オリンピック、言語の美しさなどをテーマに非常によく考えられた見事なスピーチを行い、それぞれの日本語習得水準の高さを示しました。優勝者には JT インターナショナルの提供により日本への往復チケットが賞品として授与されました。準優勝者、第三位にも、それぞれ JTI から賞品が授与され、その他の参加者全員にも参加賞が贈られました。素晴らしい大会を経て、参加者はより一層の日本語学習への意欲を見せていました。

